
日向市図書館複合施設整備 基本構想 市民説明会

本日の進行について

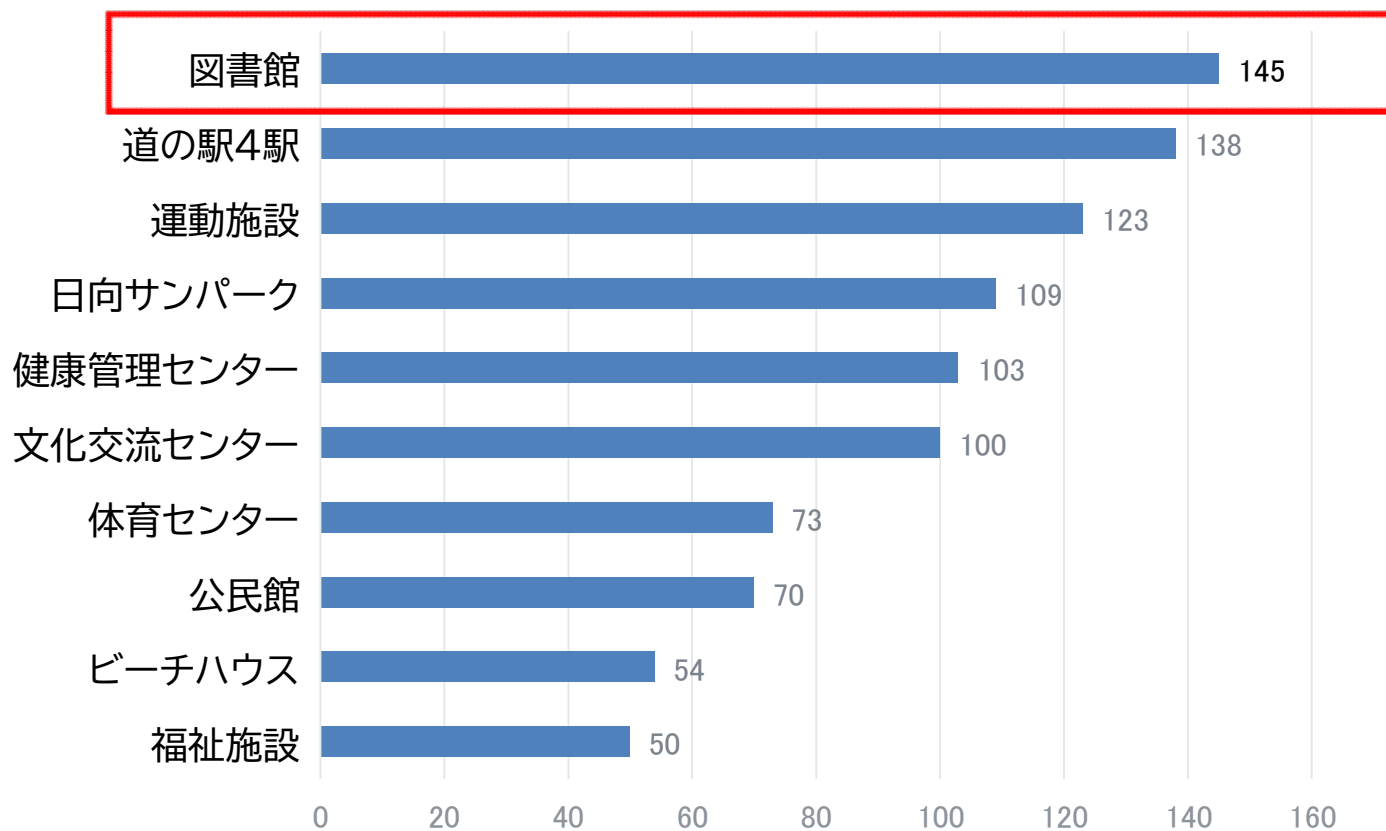
時間(目安)	内容
19:00	開会、あいさつ、出席者紹介
19:05	説明(説明会の位置づけ・市民共創について)
19:15	説明(基本構想について)
19:35	質疑応答
19:45	アンケート記入
20:00	閉会

説明会の位置づけ

アンケート調査結果 「日向市のこれからの公共施設のあり方について」平成27年7月実施

市内在住の18歳以上、男女2,000人(無作為抽出)を対象に実施。625人から回答(回答率31.39%)

Q あなたは今後どの施設を優先的に充実したら良いと思いますか(最大5つまで選択)



基本方針 日向市図書館複合施設整備基本方針(令和7年2月策定)

市民ワークショップやアンケート、関係団体との意見交換の実施により得た市民ニーズ等を踏まえながら、現状と課題を踏まえ、新しい図書館複合施設の基本理念や基本的な方針・方向性について検討を示すもの。

基本構想 日向市図書館複合施設整備基本構想(令和8年3月策定)

基本方針に基づき、関係団体との意見交換や民間事業者ヒアリングを行うとともに、市民がやってみたいことを「日向ラボ・ラボ」で実証実験しながら、コンセプト、機能、規模、建設場所、概算事業費、工程など基本計画の策定に向けた検討を行う。

基本計画

基本構想で描いた施設像を、より具体的な事業・サービス、機能、運営の方向性として整理し、新しい図書館複合施設の設計・工事を進める上での根幹となる計画。令和8年度末の策定を予定。

基本設計

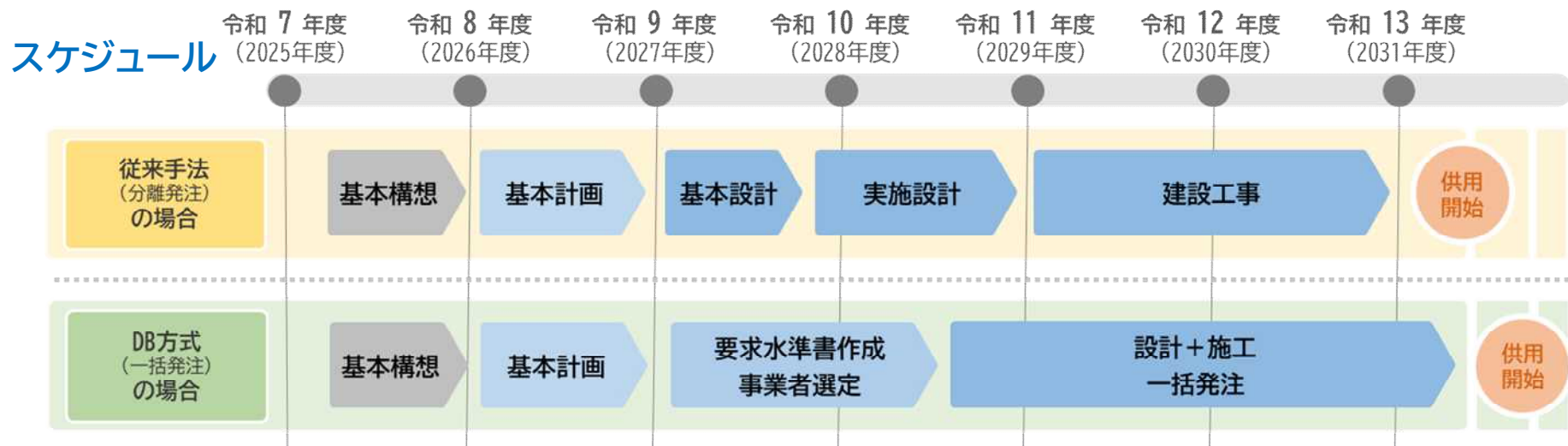
新しい図書館複合施設の構造や配置、レイアウト、機能や設備、内外のデザイン等を設計書としてとりまとめるもの。

実施設計

基本設計に基づき、工事施工を考慮した上で、デザイン面・技術面の両面での詳細な設計書。工事施工に向けて工事費の具体的な積算を行うもの。

建設工事

実施設計に基づき、土木や建築など建設事業に関連する全般的な工事を行うもの。



1. 全体像



- 開館時間 9:00～19:00(令和8年4月～)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始・特別図書整理期間

建築年月日	昭和40年(1965)年3月1日
延床面積	1,202.17m ² 本館 : 908.52m² 郷土資料庫: 86.54m² 書庫 : 180.50m² 機械庫 : 26.61m²
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て
利用者数	119,760人
蔵書数(開架数)	179,919冊(103,434冊)
貸出冊数	個人157,358冊、団体35,778冊
登録者数	6,380人



- 建築から60年が経過し、安全性・快適性の面で課題
- 閲覧・学習・情報機器スペースが不足し、ゆったり滞在しにくい
- 書架間隔や動線の制約があり、高齢者や障がい者にやさしい環境が十分ではない。
- 蔵書の充実に加えて、学習、交流、デジタル、居場所づくりが求められている。

基本理念

 **学びの種** をまき  **創造の芽** を育て  **希望の実** を結ぶ

市民のサードプレイス

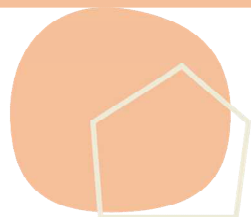
学びの種をまき：学びの機会やきっかけを提供し知識の基礎を築く

創造の芽を育て：創造性やアイデアを育む

希望の実を結ぶ：個人や地域の未来への希望や発展につながる

市民のサードプレイス：誰もが快適に安心して過ごせる

コンセプト



市民が集まる ひなたリビング

～みんなの学びと創造、未来を育む自由な居場所～



■「ひなたリビング」は、本を読む、創造活動に励む、学び交流する、心地よくくつろぐなど、誰もが思い思いに過ごせる第三の居場所です。

■新しいことへの挑戦、人や本の出会いを通じて自分の可能性を広げ、地域や仲間とのつながりが生まれます。

■この施設が、市民の日常に安心と発見をもたらし、多様な世代が集い、学びや交流を重ねながら、まちの未来を共に育む拠点となることを目指します。

- 豊富な蔵書とバリアフリー図書、地域資料、デジタルアーカイブの整備
- 多様な閲覧・学習スペース
- セルフ貸出・返却、本のICタグ化、インターネット端末、Wi-fiの提供
- 市民参加型の企画展示やイベント、調べものの支援・AIレファレンスサービス



- キッズコーナー、親子スペース、未就学児向け屋内遊び場
- 授乳室・おむつ替えスペース
- 子育て相談窓口、一時預かり、母子保健・子育て講座
- 放課後の居場所や学習支援スペース



- 各種講座や体験活動、リスキリング・学びなおしの機会の提供
- ものづくりや調理ができるスタジオ・創作スペース
- 市民活動・ボランティア・まちづくり団体の活動拠点・相談窓口
- 発表会・講演会等ができる多目的ホール



小千谷市ひと・まち・文化共創拠点 ホントカ。



ゆいの森あらかわ



茨木市文化・子育て複合施設おにクル



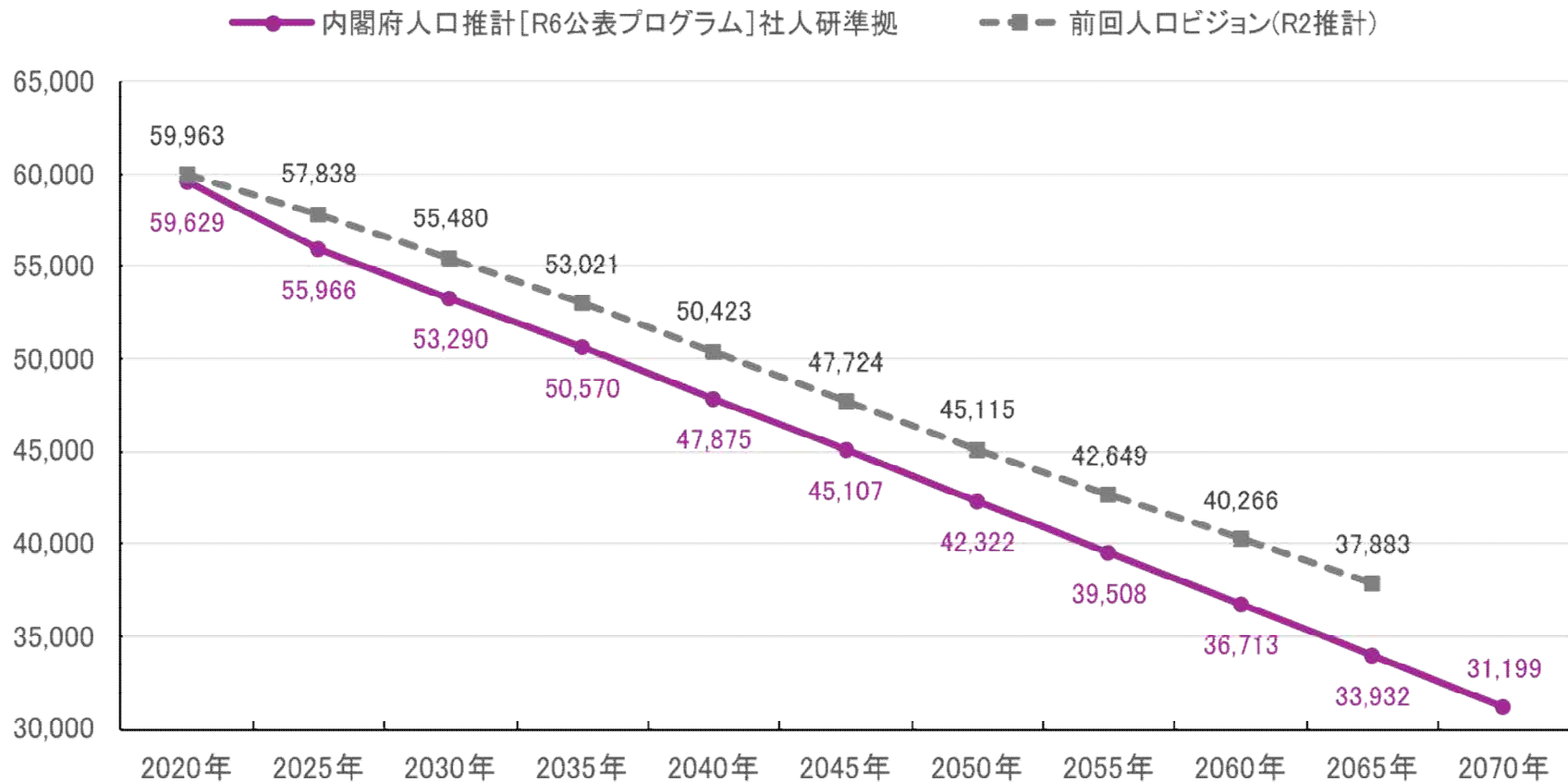
みんなの森 ぎふメディアコスモス



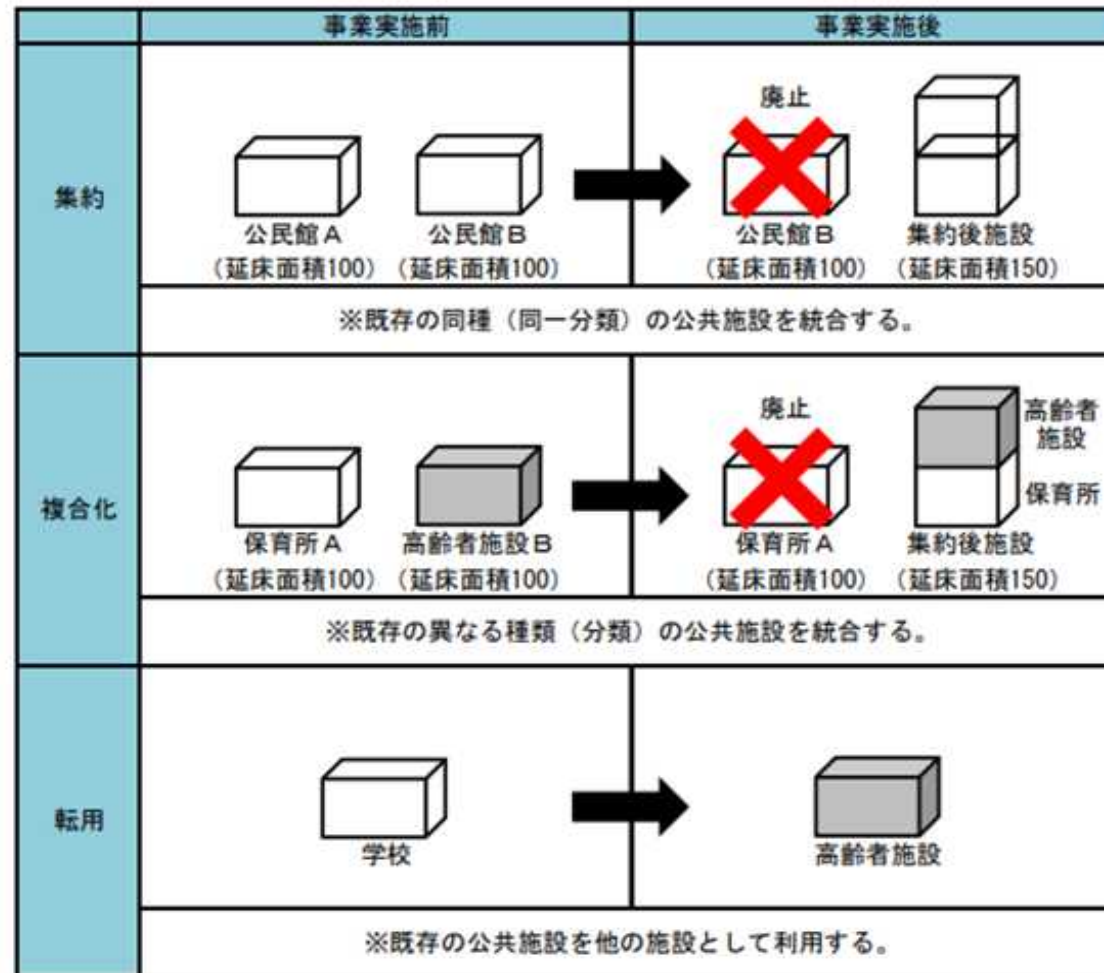
- カフェ・軽食コーナー、飲食可能なオープンスペース
- 自然光や緑を取り入れたリラックス空間、テラスやオープンデッキ



2. 規模・建設場所・建設費



■ 今後も人口減少と少子高齢化が続く見通しの中、将来の利用者規模や年齢構成を考慮した空間設計・サービスを進める。



■ 施設の集約や複合化を図りながら、既存の公共施設を他の施設として利用するなど、公共施設マネジメントの考え方に沿って施設整備を検討する。

既存施設等	更新費用
 日向市立図書館 (約1,200㎡⇒約2,500㎡) ※類似団体規模での更新を想定	約25.7億円
 健康管理センター(子育て支援:約600㎡) 市庁舎こども課(約180㎡) 地域子育て支援拠点(約70㎡)	約8.8億円
 日向市中央公民館(ホール等:約3,000㎡) 市民活動支援センター(約400㎡) 東郷地区文化センター(ホール:約800㎡)	約50.5億円
 第1・第2別館(約3,200㎡)	約33.0億円
既存施設等面積 計 約10,750㎡	約118.0億円

機能区分	既存面積	想定面積
図書館	 日向市立図書館（約1,200㎡） 約1,200㎡	約2,500㎡
子育て支援	 健康管理センター（子育て支援：約600㎡） 市庁舎こども課（約180㎡） 地域子育て支援拠点（約70㎡） 約850㎡	約1,250㎡
生涯学習・市民活動	 日向市中央公民館（ホール等：約1,150㎡）取り壊し 市民活動支援センター（約400㎡） 東郷地区文化センター（ホール：約800㎡） 約2,350㎡	約1,250㎡
カフェ・交流・くつろぎ空間	—	約300㎡
共用部 ※全体の約15%	—	約950㎡
合計面積		約6,250㎡



日向市立図書館

- ・ 建築年:昭和40年(築61年)
- ・ 延床面積:1,202.17㎡
- ・ 構造:鉄筋コンクリート造2階建て



日向市庁舎

- ・ 建築年:平成31年(築8年)
- ・ 延床面積:11,573㎡
- ・ 構造:鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
4階建て



日向市体育センター

- ・ 建築年:昭和46年(築55年)
- ・ 延床面積:1,174.00㎡
- ・ 構造:鉄筋コンクリート造1階建て



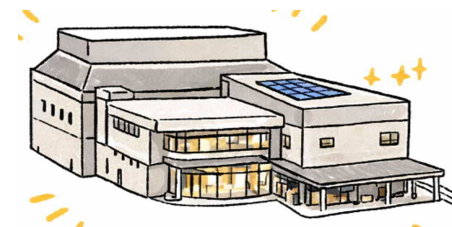
日向市民健康管理センター

- ・ 建築年:旧館 昭和57年(築44年)
新館 平成 4年(築34年)
- ・ 延床面積:1,346.75㎡
- ・ 構造:鉄筋コンクリート造2階建て



日向市中央公民館

- ・ 建築年:昭和56年(築45年)
- ・ 延床面積:3,091.79㎡
(ホール部分:400㎡)
- ・ 構造:鉄筋コンクリート造3階建て



日向市総合体育館

- ・ 建築年:令和8年完成予定
- ・ 延床面積:6,905.43㎡
- ・ 構造:鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
2階建て

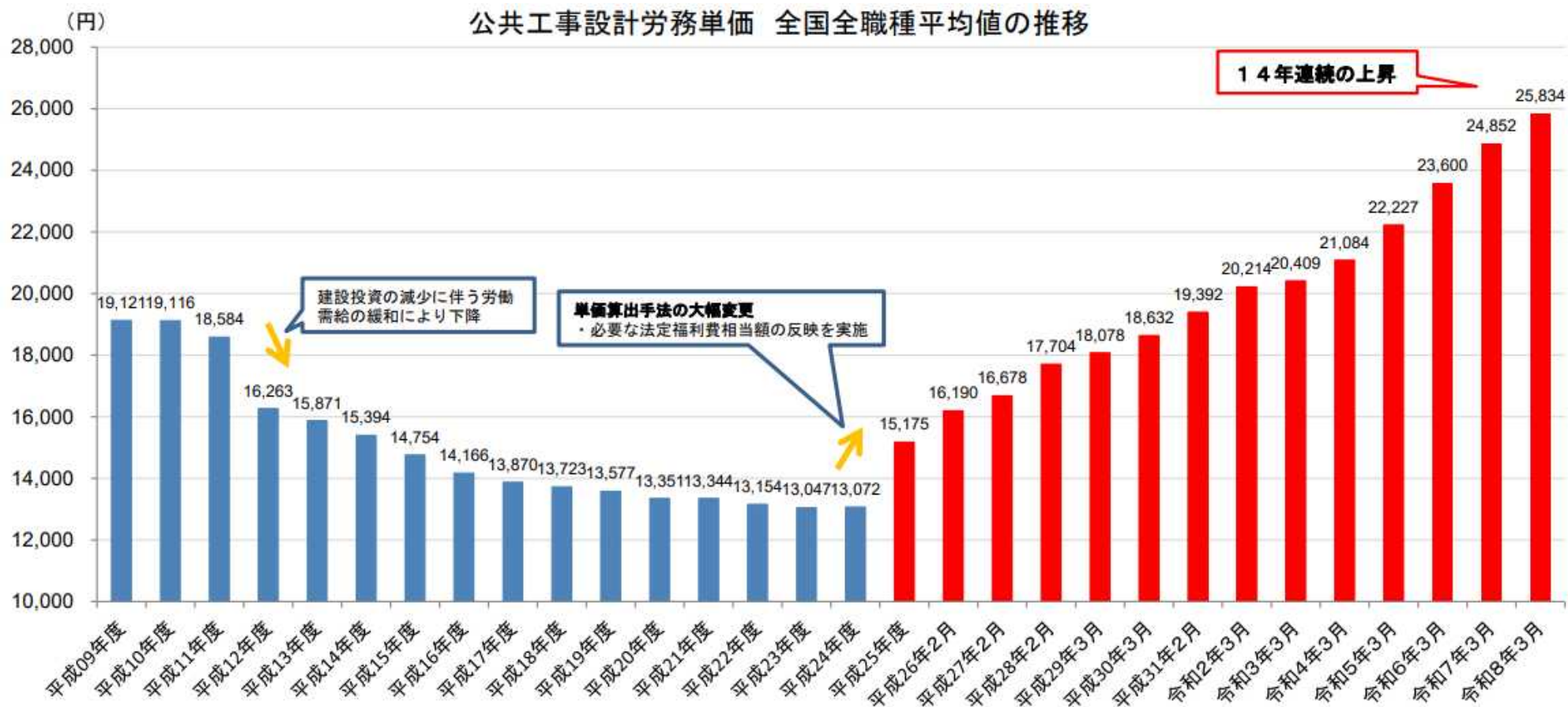


	① 警察署跡地 (市有地)	② 駅東駐車場 (市有地)	③ 中央公民館 (市有地)	④ 現図書館 (市有地)	⑤ 市庁舎隣接地 (民有地) ※一部市有地 含む
面積 (4,200㎡以上)	○	×	×	×	◎
敷地面積	約4,670㎡	約4,041㎡	約3,480㎡	約3,500㎡	約7,200㎡
建築可能エリア	約1,970㎡	約1,341㎡	約780㎡	約800㎡	約3,280㎡
接道状況(道路が面しているか)	○ 3面に道路	◎ 4面に道路	△ 2面に道路	△ 2面に道路	◎ 4面に道路
防災上の安全性	○	○	△	△	◎
津波浸水	0.3～1.0m	0.3～1.0m	2.0～5.0m	1.0～2.0m	浸水想定外
高潮浸水	無し	無し	～0.5m (避難所指定)	0.5～3.0m	無し
利便性	駅からの距離 380m	145m	△ 680m	△ 610m	○ 470m
	市庁舎からの距離 270m	440m	○ 410m	○ 180m	◎ 85m
	公共交通(バス停)からの距離 46m	100m	◎ 75m	◎ 20m	○ 100m
総合評価	○ 駐車場の不足するため、駐車場を確保する必要があります。	×	×	×	◎ 市庁舎と隣接。駐車場の相互利用が可能。民有地購入の必要あり。

■ 敷地面積や建築可能エリア、接道状況、利便性などの観点から総合評価を行い、市庁舎隣接地(民有地)を建設予定地として決定し、購入。

項目	金額
(1)設計・監理・調査費	8.3億円
(2)建設費 ・1㎡あたりの単価 ホール部分:1,220千円/㎡ ホール以外部分:1,030千円/㎡ ※ 他自治体の事例を参考に算定	65.1億円
計 (1)+(2)	73.4億円
(3)用地費、備品什器費、中央公民館解体費	14.6億円
合計 (1)+(2)+(3)	88.0億円

- 基本計画、設計段階での精査、社会経済情勢等の変動により変更となる可能性
- 財源については、国の補助金や起債の計画的な活用を図るとともに、その他寄附金等の確保に努める。



参考：近年の公共工事設計労務単価の単純平均の伸び率の推移

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	H24比
全 職 種	+15.1%	+7.1%	+4.2%	+4.9%	+3.4%	+2.8%	+3.3%	+2.5%	+1.2%	+2.5%	+5.2%	+5.9%	+6.0%	+4.5%	+94.1%
主要12職種	+15.3%	+6.9%	+3.1%	+6.7%	+2.6%	+2.8%	+3.7%	+2.3%	+1.0%	+3.0%	+5.0%	+6.2%	+5.6%	+4.2%	+93.4%

3. 開館までのスケジュール

基本方針 日向市図書館複合施設整備基本方針(令和7年2月策定)

市民ワークショップやアンケート、関係団体との意見交換の実施により得た市民ニーズ等を踏まえながら、現状と課題を踏まえ、新しい図書館複合施設の基本理念や基本的な方針・方向性について検討を示すもの。

基本構想 日向市図書館複合施設整備基本構想(令和8年3月策定)

基本方針に基づき、関係団体との意見交換や民間事業者ヒアリングを行うとともに、市民がやってみたいことを「日向ラボ・ラボ」で実証実験しながら、コンセプト、機能、規模、建設場所、概算事業費、工程など基本計画の策定に向けた検討を行う。

基本計画

基本構想で描いた施設像を、より具体的な事業・サービス、機能、運営の方向性として整理し、新しい図書館複合施設の設計・工事を進める上での根幹となる計画。令和8年度末の策定を予定。

基本設計

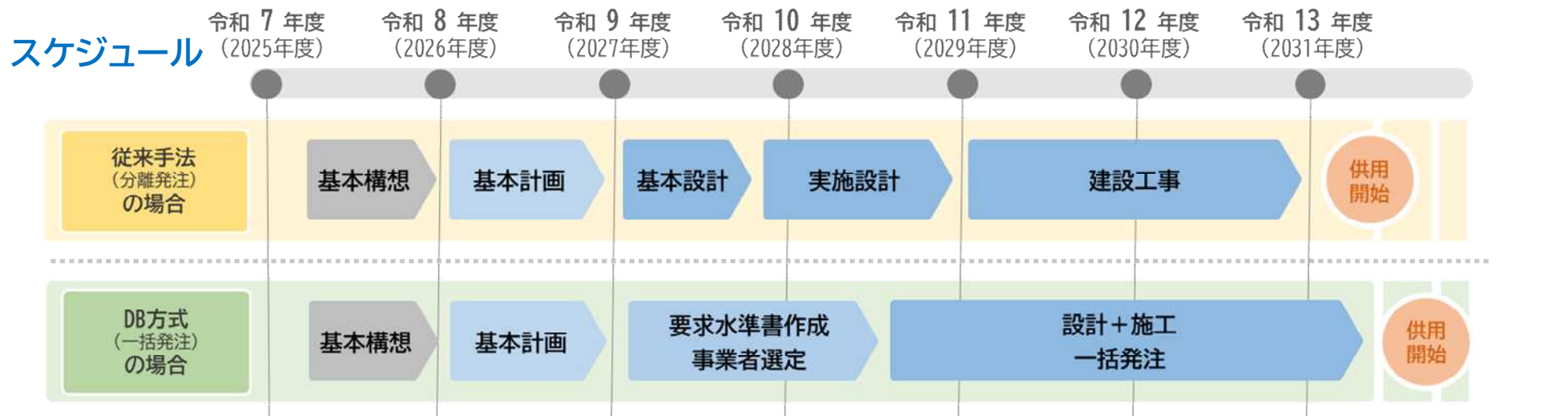
新しい図書館複合施設の構造や配置、レイアウト、機能や設備、内外のデザイン等を設計書としてとりまとめるもの。

実施設計

基本設計に基づき、工事施工を考慮した上で、デザイン面・技術面の両面での詳細な設計書。工事施工に向けて工事費の具体的な積算を行うもの。

建設工事

実施設計に基づき、土木や建築など建設事業に関連する全般的な工事を行うもの。



4.参考資料

市民共創の取組

私の図書館の過ごし方を考えよう



あなたの居場所を考えようみんなで創る新しい図書館



HYUGA LABO LABO

HYUGA CITY

新しい図書館整備の基本理念
学びの種をまき、
創造の芽を育て、
希望の実を結ぶ
市民のサードプレイス

第1回 2025 7月5日(土)
13:30~16:00
〈会場〉日向市役所 4階委員会室

講演
13:30~14:20
『あなたの居場所を考えよう。
みんなで創る新しい図書館。』
講師：筑波大学大学院 図書館情報メディア研究科教授 吉田 右子さん

意見交換
14:30~16:00
『図書館が市民のサードプレイス
となるために必要なことは』
進行：株式会社イツノマ 中川 敬文さん

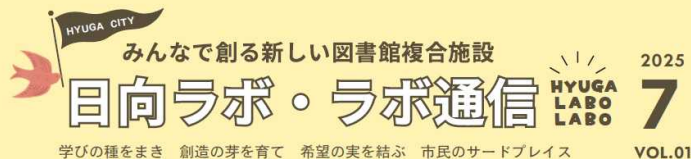
事前の
申込不要！

小・中学生の参加也大歓迎！
※託児はありません。
※小学生は保護者同伴、中学生は保護者の送迎を
お願いします。

お問い合わせ 日向市役所 総合政策課
TEL.0982-66-1001



あなたの居場所を考えようみんなで創る新しい図書館



「日向ラボ・ラボ」キックオフを開催しました！

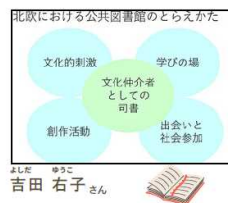
令和7年7月5日（土）、日向市役所で新しい図書館複合施設の整備にむけて「日向ラボ・ラボ」のキックオフイベントを開催しました。当日は、111人もの市民の皆さまにご参加いただき、「新しい図書館って、どんな場所になったら素敵だろう？」というテーマのもと、わくわくしながら意見を交わしました。
「日向ラボ・ラボ」は、「みんなのやってみよう」をカタチにできる新しい市民参加型のプロジェクトです。皆さまの声一つひとつが、未来の図書館の形をつくっていきます。

講演会 あなたの居場所を考えよう。みんなで創る新しい図書館。

ゲストは、筑波大学の吉田右子先生。「あなたの居場所を考えよう。みんなで創る新しい図書館。」をテーマに、北ヨーロッパの事例を交えながら、図書館が「誰にとっても開かれた居場所」となるためのヒントを語っていただきました。特に印象的だったのは、「図書館は“本が並ぶ場所”だけではなく、出会いと学びの場。子どもも大人も、高齢者も、多様な人が集い、思い思いに過ごせる場所を一緒にデザインしていきましょう」という言葉に、会場の参加者も大きくうなづいていました。



講師：筑波大学
図書館情報メディア系
吉田 右子 さん



北欧の図書館 デンマークの図書館は壁がない。会話から学びが始まる！



北欧の図書館は音を出してもOK。建物内に壁はほとんどありません。静かなゾーンと賑やかなゾーンが分かれています。

デンマークの図書館は、とても自由にぎやかな場所です。飲み物や軽食の持ち込みもOK。おしゃべりをしたり、手芸やミンで服作りをしたり、思い思いの時間を過ごす人たちがいっぱいいます。
地域の「出会いと学びの場」として、議員と市民が気軽に意見を交わす場面も見られます。借りられるのは本だけでなく、音楽や映画、ゲームなどさまざま。子どもの宿題のサポートやスマートフォンの使い方を教わる講座も人気です。
誰もが気軽に立ち寄れて、学びや交流を楽しめる一空間な“まちのリビング”のような空間が、デンマークの図書館なのです。

意見交換会 みんなで未来を語る！

続いては、株式会社イツノマ・中川敬文さんがファシリテートする意見交換会。テーマは「図書館が市民のサードプレイスとなるために必要なことは？」です。
参加者の皆さんはグループごとに、「どんな図書館だったらもっと行きたくなる？」「みんなが居心地よく集まるには？」を真剣かつ自由な雰囲気でお話しました。



意見交換会には、小学生も参加。「ハンバーガー屋さんが入っているといいな」など、楽しい意見が飛び出しました。



西村市長も意見交換会に参加。市民の皆さんからたくさんのお話を伺うことができました。

意見交換会 アイデア100！

「こんな図書館あったらいいな」「こんなサードプレイスが欲しい」をテーマに参加者全員で意見を出し合い、100個のアイデアが集まりました。
その中でも、多くの票を集めたベスト5が以下のとおりです。ユニークな提案ありがとうございました！



進行：株式会社イツノマ 中川 敬文 さん

第2回 日向ラボ・ラボのお知らせ

✓日時 8月8日（金）～10日（日）10時～16時
✓場所 日向市文化交流センター
✓対象 小学生以下（保護者同伴）
✓内容 移動図書館や読み聞かせ、ボードゲームの「移動遊び場」、バルクおにぎりなど。



参加者の皆さんも真剣に審査

こんな図書館がほしい！

- 中高生がイオンより行きたいと思える
- 読書犬がいる
- 映画が日替わりで見える
- ロビーでコンサートやイベントができる
- 子どもたちが下校時に宿題ができる

こんな場所にしたい！！

- ちょっとだけ昼寝できる
- ダラダラできる
- アート体験・ワークショップができる
- フリマなどのイベントができる
- 映画が見える



日向市役所総合政策課

人と自然が響き合い、にぎわいあふれる
共創のまち日向

〒883-8555 日向市本町10番5号

☎0982-66-1001

✉sougou@hyugacity.jp



学びのタネを育てよう。みんなで育む未来のこども

HYUGA CITY HYUGA LABO LABO

日向ラボ・ラボ

第2回

新しい図書館複合施設について市民の皆さんの要望が多い場内遊び場のイベントを実施します！新しい図書館づくりに活かすためアンケートにご協力ください。

みんなで創る新しい図書館。

2025 8月8日(金)・9日(土)・10日(日) 午前10時～午後4時

日向市文化交流センター(大ホール)

ポーターランドの移動遊び場 無料/当日申込
対象年齢：乳幼児(6か月)～小学生
※保護者の同伴が必要です。

エアトラック

サイバーボール

イマジネーションプレイグラウンド

移動図書館車『ひだまり図書館』
子どもたちが本に親しむ機会を増やしていただくために、児童書や絵本をのせて「ひだまり図書館」がやってきました!!

特別上映会 8月9日(土)のみ 無料
午前 「ノンタン」「ちいちゃんのかげおくり」
午後 インド映画「RRR」

ワークショップ
「パラコードキーホルダー作り」
対象年齢：3歳～小学生
実施時間 全日2回
①11:45-12:30
②14:15-15:00

宮崎県内初!! パルクール発ごっこがやってくる! 無料/当日申込
対象年齢：3歳～小学生
実施時間 ①10:30-11:45 ②13:00-14:15 ③14:45-16:00

パルクール体験会/お問合!

絵本のおみせかせ
保護士さんど
歌って遊ぼう

臨時駐車場のご案内
会場駐車場が満車の場合、警察署跡地をご利用ください。
8月9日・10日のみ

お問い合わせ 日向市役所 総合政策課 ☎0982-66-1001

※安全上、中学生・高校生だけの入場はお断りする場合があります。
※混雑緩和のため、時間制限を設けることがあります。



学びのタネを育てよう。みんなで育む未来のこども

HYUGA CITY
みんなで創る新しい図書館複合施設
日向ラボ・ラボ通信 HYUGA LABO 2025 8
学びの種をまき 創造の芽を育て 希望の実を結ぶ 市民のサードプレイス VOL.02

第2回「日向ラボ・ラボ」を開催。主役はこども達！
令和7年8月8日（金）から10日（日）の3日間、日向市文化交流センターで新しい図書館複合施設の整備にむけて第2回日向ラボ・ラボを開催しました。イベントでは、市民の皆さんから要望の多かった「こどもの遊び場」や「子育て支援機能」、「体験プログラム」や「カフェ」を実際に体験できるプログラムを用意しました。3日間で1,686人の方に来場いただき、会場内はこどもの笑顔や元気な笑い声が溢れていました。アンケートでは、次回のイベント開催や屋内遊び場の整備を望む意見が多くみられました。

移動遊び場 学びのタネを育てよう。みんなで育む未来のこども。
（株）ボーネルンド社の「移動遊び場」では、「エアトラック」「サイバートラック」といった「動」の遊具と、「マグフォーマー」や「イマジネーション・プレイグラウンド」など「静」の遊具を配置しました。こども達は、こどもの遊びを手助けする「プレイリーダー」と一緒に、元気にジャンプしたり、走り回ったり思い切り体を動かしていました。また、こども同士ですぐに仲良くなり、お城や橋と一緒に作って遊ぶ様子が見られました。

ボーネルンドの移動遊び場
マグフォーマー サイバーボール イマジネーションプレイグラウンド
ワークショップ
「バーコードキーホルダー作り」

バルクール 「走る」「跳ねる」「乗り越える」「掴まる」「バランスを取る」
動作の基本である5大基礎能力を伸ばすといわれる「バルクール」。イベントでは、「バルクール体験会」のほかに、1対1の「20秒間鬼ごっこ（バルオニ）」を実施。宮崎県内では初の開催となりました。
当日は、こども同士、こどもと保護者、お父さんとお母さんなど自然な戦いが繰り広げられました。何度もバルオニに参加したこども達は、どんどん上達し、頭を使い、す早く動けるようになりました。

こどもイベント 「絵本のよみきかせ」「歌って踊ろう」は乳幼児に大人気！
文化交流センターのロビーでは、図書館ボランティアによる「絵本のよみきかせ」や保育士による「歌って遊ぼう」、保健師による「子育て相談」を行いました。「紙コップで遊ぼう」のコーナーでは自分の背丈よりも高いタワーや一人だけの隠れ家など、自由な発想で遊んでいました。

絵本のよみきかせ
歌って遊ぼう
子育て相談
紙コップで遊ぼう
紙コップコーナーも大人気。みんなで協力して家づくり。

カフェコーナー カフェやパンの販売
「図書館に欲しい機能」として要望の多い「カフェ」の実証実験を行うため、市内から3店舗が出店。福祉施設のパンの販売等もあり、大盛況でした！

ひだまり図書館 本との出会い
図書館に欲しい機能
アンケート結果
○ 屋内遊び場 250人
○ カフェ 165人
○ 屋外遊び場 113人
○ 体験コーナー 106人
○ 子育て支援 82人

屋内の遊び場について
○ 図書館と一緒につくってほしい 217人
○ 図書館と別につくってほしい 60人
○ 特に必要なし 2人
○ わからない 27人

第3回 日向ラボ・ラボのお知らせ
▽日時 9月27日（土）13時～17時
▽場所 日向市役所1階 市民ホール
▽対象 中学生・高校生（定員35人）
▽内容 「行きたくなるカフェづくり」
カフェで使用する飲み物やエプロン、コースター等の製作のほか、空間デザインや動画作成等を体験します。

要予約
日向市役所総合政策課
人と自然が響き合い、にぎわいあふれる共創のまち日向
〒883-8555 日向市本町10番5号
0982-66-1001
sougou@hyugacity.jp

希望の実を結ぶ新しい居場所を創ろう

みんなで創る新しい図書館

HYUGA LABO LABO 日向ラボ・ラボ 第4回

新しい図書館複合施設の整備に向けて取り組む日向ラボ・ラボ。
今回のテーマは「子ども・若者×居場所×図書館」。
若者の求める「居場所」や居心地の良い図書館を実現するために、
必要な「モノ」や「コト」、「ヒト」について一緒に考えましょう。

第1部 講演 申込不要 / 誰でも参加OK! /
子ども・若者×居場所×図書館

13:30~14:20
文教大学 人間科学部 准教授
講師 **青山 鉄兵さん**
社会教育学や青少年教育論を専門分野とし、文部科学省生涯学習調査官や国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター副センター長などを歴任。
2023年よりこども家庭庁「こどもの居場所部会」委員。

第2部 ワークショップ 事前申込
中学生〜29歳以下限定 /
若者が来たくなる図書館

14:30~16:00
株式会社 イツノマ
進行 **中川 敬文さん**
東京でまちづくり会社UDS㈱を運営。キッズニア東京、神保町ブックセンター等企画・プロデュース。2020年都農町移住、御イツノマ起業。都農中学校の総合学習・地域クラブ運営。宮崎県内でこども参画まちづくりを実践中。

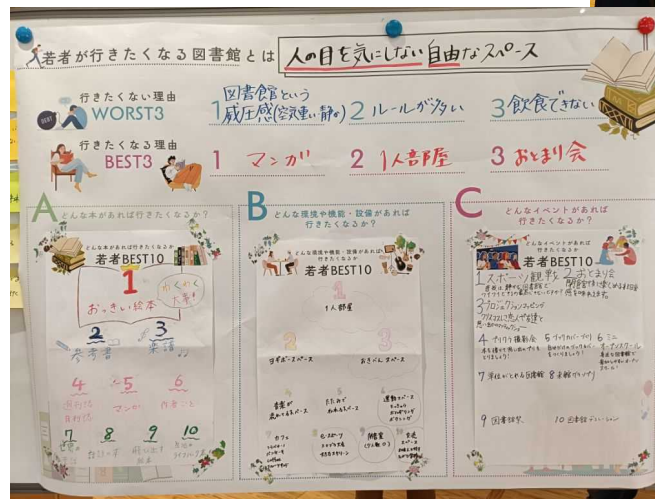
3チームに分かれて新しい図書館のアイデアを出そう!!

1 読みたくなる本
2 ほしい機能・設備
3 イベント

ワークショップの申し込みはこちら
申込締切：
11月21日(金)まで

日向ラボ・ラボとは？
日向ラボ・ラボは、市民の皆さんと協働、連携し、互いに知恵や力を出し合いながら新しい図書館複合施設の整備を目指す市民参画型の取り組みです。
新しい図書館複合施設の輪郭や使い方を実証しながら、実際の計画や市民の皆さんの意見を随時取りこみにつくりだします。

お問い合わせ 日向市役所 総合政策課
TEL.0982-66-1001 日向ラボ・ラボ



希望の実を結ぶ新しい居場所を創ろう

HYUGA CITY みんなで創る新しい図書館 2025
日向ラボ・ラボ通信 HYUGA LABO LABO **11**
 学びの種をまき 創造の芽を育て 希望の実を結ぶ 市民のサードプレイス VOL.04

第4回「日向ラボ・ラボ」を開催しました。
 今回のテーマ「子ども・若者×居場所×図書館」

令和7年11月29日(土)に、新しい図書館複合施設の整備に向けた第4回日向ラボ・ラボを日向市役所1階市民ホールで開催しました。若者の求める「居場所」や居心地の良い図書館を実現するために必要な「モノ」「コト」「ヒト」について皆さんで考え、いろんな意見が出されました。

第1部 講演 13:30～14:20
 子ども・若者×居場所×図書館

「SUGUKIKU」ツールで参加者の声を反映

講師 文科大学 人間科学部 准教授 青山 鉄兵さん

参加者の声

居場所がない～
 自由な居場所がいい！
 誰でも館??

図書館が担う「居場所」としての役割

- 図書館は「まちのリビング」。
- 誰もが使えるユニバーサル型の居場所
- 何もしなくてもよい、無料で使える、居心地の良い空間
- ワーカー（支援者）の不在、個人利用中心
- 多世代型で、子ども・若者に特化していない
- 地域や人をつなぐ機能も期待される

第2部 ワークショップ 14:30～16:20
 若者が行きたくなる図書館は？

参加者 22人

図書館に行かない理由

- 威圧感（静か、空気が重い）
- ルールが多い
- 飲食できない

人の目を気にしない 自由なスペース

どんな図書館なら行ってみたくなるだろう？

行きたくなる本

第1位	大きな本
第2位	参考書
第3位	楽譜

行きたくなるイベント

第1位	スポーツ観戦
第2位	お泊り会
第3位	プロジェクションマッピング

行きたくなる機能

第1位	一人部屋
第2位	ヨギボー(YOGIBO)
第3位	置き勉スペース

参加者の声

- 中、高、大学生、それぞれの意見が出て、新しい視点に気づけた
- ごちゃ混ぜで自由な居場所がいい
- 本に関わる工作など小さなイベントを通じて本に触れる機会が欲しい

第6回 日向ラボ・ラボのお知らせ

✓ 日時 1月24日(日) 13時30分～16時
 ✓ 場所 日向市役所1階 市民ホール
 ✓ 内容 「知りたい！学びたい！」をやっちゃおう！
 新しい施設が出来るまでに、図書館建設予定地でまちと図書館複合施設をつなぐイベントを考えよう。

日向市役所 総合政策課
 人と自然が暮か合い、にぎわいあふれる 共創のまち日向

〒883-8555 日向市本町10番5号
 ☎ 0982-66-1001
 ✉ sougou@hyugacity.jp

希望の実を結ぶ新しい居場所を創ろう(実際の取組)

日向市立図書館が利便性向上 市民の声取り入れる

2026.04.04 19:52



日向市立図書館（海野由紀館長）は今月から、館内で飲食や雑談を認める運用を開始している。図書館複合施設整備に向けた市民の意見を採用した。利用時間と休館日も見直し、気軽に利用しやすい図書館を目指す。

R7.11月 第4回日向ラボ・ラボ

↓

R8.1月～3月 「静かすぎない図書館」「飲食OKの図書館」
実証実験・アンケート

↓

R8.4月 開館時間の延長
休館日の変更



飲食や談話が可能となるなど運用が見直された日向市立図書館

宮崎日日新聞インターネット記事

まちと人をつなぐ図書館をつくろう

みんなで創る新しい図書館

日向ラボ・ラボ 第6回

HYUGA LABO LABO

まち × ひと × 図書館

新しい図書館複合施設の整備に向けて取り組む日向ラボ・ラボ。
今回のテーマは「まち×ひと×図書館」。
世代や立場を超えてアイデアを意見交換し、図書館とまち・ひとのつながりを生む企画を具体化します。5年間の実証実験に向けて「できることから試す計画」を一緒につくりましょう。

2026
1/24(土)
13:30-15:30
日向市役所 1階市民ホール

申し込みはコチラ！
参加をご希望の方は
1月22日木まで
にお申し込みください。
※お子様連れOK
託児サービス利用の方は1/18日までに
にお申し込みください。

みんなのサードプレイス
まちと人をつなぐ図書館をつくろう。

step 1
知りたい
学びたい
やってみよう！
図書館ができるまでに
動かす企画を考えてみよう！

step 2
実証実験
令和8～12年度

step 3
にぎやかな
図書館
令和13年度 予定

日向市の図書館長兼アドバイザーも参加します！
宮崎大学 地域資源創成学部 教授
桑野 育 さん
人文・社会や政治学を研究分野とし、公共施設マネジメントや公民連携に関する研究を実施。県内で各職委員を歴任するほか、日向市では、第3次日向市総合計画審議会副会長や第3次日向市行政改革大綱推進委員会会長などを歴任。

株式会社 イツノマ 代表取締役
中川 敬文 さん
東京でまちづくり会社UDS㈱を経営。キッズシアター、特選ブックセンター等企画・プロデュース。2020年龍崎町移住、街イッソマ起業。龍崎中学校の総合学習・地域クラブ運営。宮崎県内でこども参画まちづくりを実践中。

当日の流れ

- 13:00～ 受付
- 13:30～ オリエンテーション
- 14:00～ ワークショップ
 - ①自分が「教えられること・やれること」アイデア出し
 - ②自分が「知りたいこと・学びたいこと」アイデア出し
 - ③実証実験の企画・アイデア出し、ロードマップ作成
- 15:00～ まとめ

日向ラボ・ラボとは？
日向ラボ・ラボは、市民の皆さんと協働、連携し、互いに相手の力を引き出し合いながら新しい図書館複合施設の実現を目指す市民共創の取組プロジェクトです。
新しい図書館複合施設の検討や、方法を試みながら、実際の結果や市民の皆さんの意見を随分取り入れながら進めます。

お問い合わせ 日向市役所 総合政策課
TEL.0982-66-1001 日向ラボ・ラボ



まちと人をつなぐ図書館をつくろう

HYUGA CITY
みんなで創る新しい図書館
日向ラボ・ラボ通信 HYUGA LABO LABO 2026
学びの種をまき 創造の芽を育て 希望の実を結ぶ 市民のサードプレイス VOL.06

第6回「日向ラボ・ラボ」を開催。今回のテーマは「まち×ひと×図書館」。
令和8年1月29日(土)に第6回日向ラボ・ラボを日向市役所1階市民ホールで開催しました。中高生や大学生、社会人といった年齢や立場を超えて、計24人の方に参加いただきました。

今回の趣旨は「新しい図書館複合施設が完成するまでの間に出来ること」を実証実験カレンダーにまとめること。新しい図書館複合施設の基本理念「**学びの種をまき 創造の芽を育て 希望の実を結ぶ 市民のサードプレイス**」に沿って4つのチームに分かれ、「自分が学んでみたいこと」と「自分が教えてみたいこと」を出し合い、重なるものをマッチングしました。中川さんの進行で、みんなで楽しくアイデアを出し合いました。

学んでみたいこと

- 編み物
- 動画制作・編集
- 美味しいコーヒーの淹れ方
- 酒のつまみの作り方
- 大人のための数学

教えてみたいこと

- 古文書の読み方
- 文鳥の飼い方
- アレセンチンの暮らし
- きれいな字を書く方法
- 絵本のつくり方

創造チーム

「学んでみたいこと」「教えてみたいこと」をチームでアイデア出し

「学んでみたいこと」では、「編み物」「動画制作」「酒のつまみの作り方」「大人のための数学」など斬新なアイデアが。
「教えてみたいこと」では、「古文書の読み方」「アレセンチンの暮らし」など参加者の人生経験を生かした提案を沢山いただきました！！

日向市役所 総合政策課
人々と自然が響き合い、にぎわいあふれる
共創のまち日向
〒883-8555 日向市本町10番5号
☎ 0982-66-1001
✉ sougou@hyugacity.jp

希望チーム

「学んでみたいこと」「教えてみたいこと」をマッチング
各チームは15個のマッチングを目標にし、限られた時間の中でも早く組み合わせを作ることができました。その後、チームごとに成果を発表し、マッチングできなかった「学んでみたい」「教えてみたい」の内容は、チームの枠を超えて新たにマッチングを進めました。

サードプレイスチーム

新しい図書館ができるまでの5年間のカレンダーづくり
施設完成までの建設プロセスに合わせ、各チームが指定された年と月にマッチするイベントアイデアを提案。他のチームのアイデアを見ながら「もっと早い時期のほうがよいかも」「順番を入れ替えたなら？」といった意見も。
全員で新しい図書館複合施設ができるまでのイメージを共有しながら全60回分(毎月1回×12か月×5年)の実証実験カレンダーを作り上げました。

やってほしい企画

- ・「編み物」ブームなので学んでみたい！！
- ・写真の撮り方、絵の描き方など、日常的に使えて幅広い年齢層で交流できるものがやってみたい

今日の感想

- ・色んな人の学びの場になってほしい。
- ・いろんなことを教えられる人が市内にたくさんいることを知った。
- ・今回、図書館を「自分たちでつくっていくこと」が感じることができました。

本月初めて会った人たちと短い時間に集中して作業、カレンダーまで作成できたのは素晴らしい！！

日向市役所 総合政策課
宮崎大学 地域資源創成学部 教授
桑野 育 さん

今回の実証実験カレンダーの提案の一部は、令和8年度以降、図書館や今後の日向ラボ・ラボのイベントとして取り組んでいく予定です。

まちと人をつなぐ図書館をつくろう(実際の取組)

市民が先生、勝手気ままに教えます!/
得意わざ大学 第1回
スマホカメラ講座
 4月29日(水) 10:30~11:30

写真の構図やテクニック
 について教えます!

※スマートフォンの操作を詳しく教える講座
 ではありません。

受講料
無料!

会場：日向市立図書館 1階東側閲覧室
 持ってくるもの：スマートフォン

申し込みはこちらから→
 送付カウンター、本館職員へ直接申込
 電話申込でもOK!
 ☎図書館TEL: 54-1919




市民が先生、勝手気ままに教えます!/
得意わざ大学 第2回
iPad DJ
 5月9日(土) 17:00~18:30 講座

ipadを使った曲の
 つなぎ方を見てみよう!!

図書館がライブ会場に

受講料
無料

どなたでも申込OK

場所：日向市立図書館

←申し込みはこ




HYUGA LABO LABO

日向ラボ・ラボってなに？

みんなで創る新しい図書館

What's HYUGA LABO LABO?

日向ラボ・ラボは市民の皆さんと新しい図書館複合施設の整備を目指す市民参画型の共創プロジェクトです。

HYUGA LABO

対話の手法であるリビングラボ（LIVING LAB）と、実証・検証を意味するラボラトリー（LABORATORY）の「ラボ」を組み合わせる日向ラボ・ラボです。

新しい図書館の整備に向けて

市民のみんながやってみたいことを共に試して創っていく場所

新しい図書館の使い方を話しながら**実証実験**する場所

市民のみんなが新しい図書館に期待すること＆やってみたいこと

- いろんなワークショップに参加してみたい
- 休日にとりあえず行きたくなる図書館がいい
- 子どもや若者が賑やかに過ごせる場所にしたい
- 短歌や俳句、絵画などの作品展示があると楽しい
- カフェがあって軽食もできる図書館がいいな
- フリースペースで友達と勉強したい
- 子どもが楽しめる遊び場を併設してほしい
- 学びやリスキングに活用できるといいかも
- 子育て中に、ほっと一息つけるスペースが欲しい

令和7（2025）年度の日向ラボ・ラボの取組 **延べ1,953人参加!!**

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
R7.7/5開催	R7.8/8～10開催	R7.9/27開催	R7.11/29開催	R7.12/14開催	R8.1/24開催	R8.2/14開催
「新しい図書館ってどんな場所になったら素敵だろう？」を話そう	移動図書館とこどもの遊び場をやってみよう	ものづくり体験ワークショップをやってみよう	子ども・若者の居場所づくりに考えてみよう	新潟県小千谷市の新しい図書館のことを聞いてみよう	新しい図書館の完成までにやってみたいことを考えてみよう	図書館の本箱に自分のデザインを刻印してみよう
参加者／111人	参加者／1,686人	参加者／29人	参加者／50人	参加者／14人	参加者／24人	参加者／39人

お問い合わせ 総合政策課 ☎66-1001